

東部かわら版

1月号 発行 福野東部地区振興会

(令和3年1月25日発行 第22号) Tel・fax 0763-22-6292
e-mail tobu.kmn@gmail.com ホームページ <https://tobu-kc.7104.info>

東部地区の現状

(令和2年12月末現在) 前月比

人口 1,810名 (±0)

(男) 893名 (-1)

(女) 917名 (+1)

世帯数 552世帯 (-1)



年頭のご挨拶

東部地区振興会 会長 田原 清則

東部地区の皆様、明けましておめでとうございます。日頃から地区振興会の諸行事に対し、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、昨年は世界全域や日本各地で新型コロナウイルスによる感染拡大が多発した一年であり、本年も猛威を振るっております。

その様な中、昨年は東部地区振興会の主な行事などが軒並みに中止となり、なかなか開催できない状態でありました。それゆえ、新企画である8月23日に実施しました「打ち上げ花火」はとても感動的であり、東部地区住民に勇気と元気を与えてくれました。令和3年はこれからの「新しい生活様式」を徹底し、感染リスクを回避しながら、少しでも地区行事が出来ないか各部会で十分に話し合いをしていきたいと思っています。皆様の参加と協力を是非お待ちしております。

最後になりますが、今年一年東部地区皆さま方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



2月の行事

健康教室

2月2日(火曜日)・16日(火曜日)

午後1時30分から1時間です。

東部交流センター2F

3密を避け、問診票の記入をお願いします。

発熱のある方・体調の悪い方の参加はお断りします

ケアネット研修

2月6日(土曜日) 13時30～ 対象：区長

理事会

2月6日(土曜日) 14時30分～

ふくのスポーツクラブ

巡回健康体操

運動の習慣づけにお役立て！！巡回健康体操があります。

全10回 金曜日 福野体育館 研修室 14:15～15:00

1月 15・22・29日

2月 5・12・19・26日

3月 5・12・19日

持ち物 内履き・飲み物
出入りの際はマスクの着用を



健康教室



筋トレ 1月12日

お正月明け軽いヨガポーズを取り入れ



神経衰弱 1月19日

絵合わせ カルタ取り



とうがキッズホーム 書き初め練習会

12月25日（金曜日）9時から書き初め練習会をしました。

1年生から6年生まで25名の参加があり、1年生はクレパスで大きな字を書くことを初挑戦！！

太い書き初め筆で力強く書く上学年、みんな熱心に練習をしました。

練習後は、百人一首やカルタ、カードゲームで楽しみました。

令和2年は、コロナ禍で夏休みのキッズホームがなかった分、久しぶりの全学年そろっての行事にうれしそうでした。



1月11日に予定されておりました。
左義長は大雪のため中止になりました。
みなさんの書き初めはしばらくセンター
に飾って、来年の左義長に焼きます。
それまでこちらであずかりますね♥

南砺市地域包括ケア課より

令和2年度除雪支援サービスについて

屋根雪除雪の費用を支援します。ただし、家周りの除雪は対象となりません。

家周りの除雪については、軽度生活援助サービスの対象作業となります。

■利用対象者

南砺市にお住まいの今年度の住民税所得割非課税世帯のうち

- ・65歳以上のみ世帯の方
- ・身体障害者手帳1級または2級の方でひとり暮らしの障がい者の方

■利用内容など 1回あたり1万円を限度に支援し、1冬期間あたり2回を限度とします。

■利用申請方法 申請書を地域包括ケア課長寿介護係

ふくし総合窓口または最寄の市民センターへ提出ください

■問合せ先 地域包括ケア課 長寿介護係 ☎23-2034

東部 FUN 倶楽部 正月用生け花教室

年の瀬も押し迫った12月29日、東部地区恒例の「お正月用の生け花教室」が開かれました。



池坊師範 福嶋慶子先生の指導のもと青々とした松や鮮やかな菊、可憐なシンビジュームなどを見比べながら活けていきました。お正月用に用意していただいた花材の束は大振り豪華に咲き誇っており、花器が小さかった方もあったようで、来年はもっと大きな花器をとつぶやく声も聞こえた「生け花教室」でした。

年末特別警戒青色パトロール出発式



12月28日夜、東部交流センター2階大広間において、「年末特別警戒出発式」が開かれました。来賓の福野交番山田所長から市内の交通事故の状況や盗み・万引きなどの犯罪の状況について講話があり、出席者21名全員で写真を撮りました。そのあと、東部交流センター前から青色パトロール車が警戒巡回に出発しました。年末までの間、東部地区の皆様の安全安心を守るために区長さんほか関係者による夜間の警戒巡回が続きました。

地域よいとこ・自慢のこと ～松原編～

松原は、徳川2代将軍期に小松原と言われていた所を「松原新村」として開墾し、明治22年の町村制で大部分が南野尻村に、福野駅前などのように市街地化している所は福野町と分けられました。

その後、大正2年に字名が「松原」となり、さらに戦後、市街地に隣接している地域が住宅化し、「松原本町」として独立され、今日の区域となっています。

明治以降20戸程で推移してきましたが、昭和40年代から少しずつ増えて、平成なかばに団地ができたこともあり、現在50世帯を超える集落となりました。

今、小学生が7人おり、地区行事の左義長や地蔵祭りのにぎわいとなっています。子供たちの地域理解の一助にと、稲を手植えして稲刈りし、その稲わらで宮のしめ縄を2世代で作る事を始めました。

また松原ではにこにこサロンも活発で、月2回定期的開催されて夫婦での参加が多いのも特長となっています。

地域を守る松原神明宮には、井波彫刻の初期の力作が正面に納まり、先人の村づくりの労苦をしのぶことが出来ます。更に、昨年末には神馬の奉納があり、参拝者を迎えてくれます。



除雪作業中の事故注意！！

1月7日午後から降り出した雪はどんどんと積り、交通障害や保育園・学校などの休園・休校、物流の障害などの影響がありました。毎日、除雪にあけてくれました。

そんな中、各地域で除雪作業中の事故が多発していました。屋根からの転落事故のほか、転倒事故、除雪機による事故、屋根からの落雪による事故、水路などへの転落事故などです。

防止のための注意事項を「雪下ろし安全10箇条」として取りまとめられています。

次のことに注意して除雪、雪下ろし作業をしましょう。

- ① 安全な装備で行う
- ② はしごは固定する
- ③ 作業は2人以上で行う
- ④ 足場の確認を行う
- ⑤ 雪下ろしのときは周りに雪を残す
- ⑥ 屋根から雪が落ちてこないか注意する
- ⑦ 除雪道具や安全対策用具の手入れ・点検を行う
- ⑧ 除雪機の雪づまりはエンジンを切ってから棒などで取り除く
- ⑨ 携帯電話を身につける
- ⑩ 無理はしない



高齢者、ひとり暮らしの方に声掛けして近所助け合って除排雪をしましょう



(国土交通省ホームページ 地方振興：雪下ろし安全10箇条から転載)

県警察安全情報ネットより

「急」のつく運転に注意！！

大雪のためスリップ事故が増えています。

スリップ事故の原因の多くは、急ハンドルや急ブレーキなど「急」のつく運転です。

ドライバーの皆さんは、ゆとりを持った車間距離とスピードの抑制により、急ハンドルや急ブレーキなど「急」のつく運転とならないよう努めましょう。

また、積雪や除雪された雪で道幅が狭くなっている場所でのすれ違い時には、ゆずり合いの心で衝突事故を防ぎましょう。

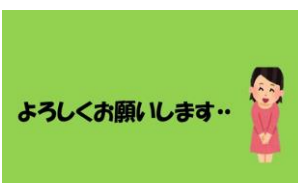
*****東部交流センターからのお知らせ*****

今回の富山県ロードマップ「ステージ2」への移行に伴い、交流センターの開館時間も当面の間、**午後7時まで**の運用とします。

コロナウイルスの感染抑止の趣旨をご理解頂きますようよろしくお願いいたします。



1階和室に会議用テーブルを購入しました。
少人数の会合などにご使用いただけます。



編集後記

あけましておめでとうございます。

まあ凄い雪でした。どこへも出られない、行けない、明けても暮れても雪かきでした。

身体のあちこち痛めていませんか？このウインタースポーツは楽しめないですね。去年は感じなかった「ああ・・・ここは北陸豪雪地域だった」とつくづく思い知りました。春が待ち遠しいですね。 S. K